

ぎょぐるいじゅう
漁具類聚

- ◇ 指定日 平成22年3月2日
- ◇ 所在地 磯鶏
- ◇ 所有者 県立宮古水産高等学校

水産振興を施策として掲げる明治政府は、漁業技術の情
報収集及び発信による優良技術普及のため、内国勸業博覧
会に水産物や漁具、水産誌の出品を奨励していました。

漁具類聚は、明治23年(1890年)に上野で開催された第
3回内国勸業博覧会に岩手県から出品されたもので、岩手

県沿岸部と北上川流域の一部の地域において行われていた漁法や漁具についてまとめた資料と
なっています。特徴としては、主に和紙に墨で描いたものを、折本仕立にされた台紙に貼り込
でおり、墨図となっているため、具体的な構造などがより理解しやすく、漁法など具体的な収録
地域が記されており、豊かな情報を与えています。

このような漁法や漁具に焦点をあてた、いわゆる「水産絵図」は明治16年(1883年)と明治30
年(1897年)の2回にわたって水産博覧会に出品したことが知られていますが、存在が確認され
ているのは本物件のみであり、岩手県の水産史を語る上で貴重な資料といえます。

